

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成21年4月9日(2009.4.9)

【公開番号】特開2007-316798(P2007-316798A)

【公開日】平成19年12月6日(2007.12.6)

【年通号数】公開・登録公報2007-047

【出願番号】特願2006-143753(P2006-143753)

【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/30 3 3 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年2月23日(2009.2.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

検索対象物を格納した検索対象物データベースと、

2 つの検索条件の共起関係の重要度もしくは共起頻度と各検索条件のカテゴリとを格納した同時使用頻度記憶テーブルと、

表示装置に、一方の軸にカテゴリを並べ他方の軸に各カテゴリに属する検索条件を並べて 2 次元配置した検索条件入力支援画面と検索結果とを表示させる表示制御手段と、

前記検索条件入力支援画面を操作して検索条件を選択する入力手段と、

前記検索条件入力支援画面上で前記入力手段によって選択済みの検索条件をもとに前記同時使用頻度記憶テーブルを参照して、前記選択済みの検索条件に関する他の検索条件の順位を前記重要度もしくは共起頻度からカテゴリ別に計算する計算手段と、

前記検索条件入力支援画面上で前記入力手段によって選択された検索条件に従って検索を行う検索手段とを有し、

前記表示制御手段は、前記計算手段による計算結果に従って前記検索条件入力支援画面に表示される各カテゴリの検索条件の表示位置を決定することを特徴とする検索装置。

【請求項 2】

請求項 1 記載の検索装置において、前記検索条件入力支援画面上で前記入力手段によって 2 つ以上の検索条件が選択済みのとき、前記計算手段は、前記選択済みの検索条件毎に他の検索条件の前記重要度もしくは共起頻度を求め、その平均に基づいて前記他の検索条件の順位を計算することを特徴とする検索装置。

【請求項 3】

検索対象物を格納した検索対象物データベースと、

同時に選択された 2 つの検索条件とそのカテゴリと設定日時の情報を含む設定毎のレコードを格納した履歴テーブルと、

表示装置に、一方の軸にカテゴリを並べ他方の軸に各カテゴリに属する検索条件を並べて 2 次元配置した検索条件入力支援画面と検索結果とを表示させる表示制御手段と、

前記検索条件入力支援画面を操作して検索条件を選択する入力手段と、

前記検索条件入力支援画面上で前記入力手段によって選択済みの検索条件をもとに前記履歴テーブルを参照して、前記選択済みの検索条件を含むレコードを抽出し、新しい設定日時のレコードほど大きなポイントが付与されるようにして前記選択済みの検索条件と対

になっている各検索条件のポイントの総和を計算し、前記選択済みの検索条件に関する他の検索条件の順位を前記総和に基づいてカテゴリ別に計算する計算手段と、

前記検索条件入力支援画面上で前記入力手段によって選択された検索条件に従って検索を行う検索手段とを有し、

前記表示制御手段は、前記計算手段による計算結果に従って前記検索条件入力支援画面に表示される各カテゴリの検索条件の表示位置を決定することを特徴とする検索装置。

【請求項 4】

請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項記載の検索装置において、それぞれの検索条件が前記検索条件入力支援画面上で前記入力手段によって選択された頻度あるいは重要度を格納した単独使用頻度記憶テーブルを有し、前記表示制御手段は、前記検索条件入力支援画面の初期画面におけるカテゴリ毎の検索条件の順位を前記単独使用頻度記憶テーブルに格納された前記頻度あるいは重要度に基づいて決定することを特徴とする検索装置。

【請求項 5】

請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項記載の検索装置において、前記検索条件入力支援画面上で前記入力手段によって選択された検索条件の使用履歴を格納した単独使用頻度記憶テーブルを有し、前記計算手段は新しい使用日時ほど大きなポイントが付与されるようにして各検索条件のポイントの総和を計算し、前記表示制御手段は、前記検索条件入力支援画面の初期画面におけるカテゴリ毎の検索条件の順位を前記ポイントに基づいて決定することを特徴とする検索装置。

【請求項 6】

検索対象物を格納した検索対象物データベースと、

2 つの検索条件の共起関係の重要度もしくは共起頻度と各検索条件のカテゴリとを格納した同時使用頻度記憶テーブルと、

表示装置に、検索条件の候補を 2 次元配置して表示する検索条件入力支援画面と、前記検索条件入力支援画面に配置する検索条件を入力する入力ボックスと、検索結果とを表示させる表示制御手段と、

前記入力ボックスへの検索条件の入力と、前記検索条件入力支援画面に表示された検索条件の中から所望の検索条件の選択とを行う入力手段と、

前記同時使用頻度記憶テーブルを参照し、前記検索条件入力支援画面上で前記入力手段によって選択された検索条件に対してユーザが設定した閾値以上の関係性を有する他の検索条件を抽出する計算手段と、

前記検索条件入力支援画面上で前記入力手段によって選択された検索条件に従って検索を行う検索手段とを有し、

前記表示制御手段は、前記計算手段によって抽出された検索条件を前記検索条件入力支援画面に表示することを特徴とする検索装置。

【請求項 7】

請求項 6 記載の検索装置において、前記表示制御手段は、前記選択された検索条件を非選択の選択条件に対して表示状態を変えて表示することを特徴とする検索装置。

【請求項 8】

請求項 6 記載の検索装置において、前記計算手段は、前記選択された検索条件毎に他の検索条件の前記重要度もしくは共起頻度を求め、その平均が予め設定した閾値以上の検索条件を抽出することを特徴とする検索装置。

【請求項 9】

請求項 6 記載の検索装置において、前記表示制御手段は、前記関係性の大きさに応じて前記検索条件入力支援画面に表示する検索条件の表示サイズを変えることを特徴とする検索装置。

【請求項 10】

請求項 6 記載の検索装置において、前記表示制御手段は、共起関係が強い検索条件同士を線で結んで表示することを特徴とする検索装置。

【請求項 11】

請求項 6 記載の検索装置において、前記検索条件入力支援画面は、検索対象物が保有すべき検索条件を表示する選択条件表示画面と検索対象物が保有してはならない検索条件を表示する除外条件表示画面とを有することを特徴とする検索装置。

【請求項 1 2】

請求項 1 ~ 1 1 のいずれか 1 項記載の検索装置において、前記表示制御手段は、前記検索手段によって検索された対象物とその件数を前記表示装置に検索結果として表示させることを特徴とする検索装置。

【請求項 1 3】

請求項 6 記載の検索装置において、前記検索条件入力支援画面に表示されている複数の検索条件と検索条件相互の関係及び検索結果からなる検索履歴に名称をつけて保存する保存手段、検索履歴の名称を指定する手段、及び前記指定された名称をつけて保存された前記複数の検索条件と検索条件相互の関係及び検索結果を前記検索条件入力支援画面上に再現する手段を有することを特徴とする検索装置。

【請求項 1 4】

請求項 6 記載の検索装置において、前記検索条件入力支援画面に表示されている複数の検索条件の一部及びその相互の関係に検索名称をつけて保存する保存手段、前記検索名称を指定する手段、及び前記指定された名称をつけて保存された前記検索条件及びその相互の関係を前記検索条件入力支援画面上に再現する手段を有することを特徴とする検索装置。

。